



松田綜合法律事務所  
保育・幼稚園事業チームリーダー パートナー弁護士  
**岩 月 泰 頼**

### 1. 子どもを預かる側の責任が問われる時代

待機児童が社会問題化し、子育てへの関心が高まる中、幼稚園・保育園で起きる事件のニュースには、プール事故、置き去り、誤嚥、アレルギー、SIDS、感染症、食中毒と枚挙に暇がありません。

特に、子どもを預かる事業者・職員としては、園内で子どもに事故が起きた場合の法的責任については気になるころだと思います。

園内で子どもが重傷を負えば、警察の捜査対象となることもありますし、刑事責任や民事責任を負う場合もあります。

今では、結果の軽重に関係なく、職員や事業者の責任が厳しく問われる時代になってきています。

### 2. 事業者責任と子どもの安全

園内事故における事業者側の法的責任を基礎付ける事情は、本来果たすべき「注意義務」を怠ったかどうかという点です。

事業者や職員が法的リスクを一切負わず安全に子どもの教育をしようとする、最善の態勢を常に整え、あらゆる危険を避けるという結論になります。木登りは転落の危険があるからさせない、プールは溺れる危険があるからさせないという発想です。

しかし、このような考え方で良いのでしょうか。

以前、複数の保育園や学校で白玉による誤嚥事故が相次いだ時期がありました。餅は誤嚥の危険があるので、現在、餅の白玉をそのまま提供する園はほとんどないと思いますが、他方、経験ある職員からは、季節感を育み、餅の作り方や味わい方を知る大切な行事であると進言されたことがありました。

### 3. 危険をすべて排除することで園児の経験のチャンスを失わないか

新しい幼稚園教育要領では、幼稚園において育みたい資質・能力及び「幼児期の終わりまでに育って

ほしい姿」として、以下が示されています。

(1) 豊かな体験を通じて、感じたり、気付いたり、分かったり、できるようになったりする「知識及び技能の基礎」

(2) 気付いたことや、できるようになったことなどを使い、考えたり、試したり、工夫したり、表現したりする「思考力、判断力、表現力等の基礎」

私が育った愛知県知多半島の保育園の裏には林に覆われた剥き出しの崖があり、毎日、段ボールをお尻に敷いて崖を滑り（落下？）、林を探検しました。このような経験の中で、危険な場所、生き物の特性、遊び方や創意工夫、友人との連携を培いました。

法律論で割り切れれば、このような危険な遊びは、直ちに全面禁止すべきでしょう。

### 4. 幼稚園事業者の悩みの中で子どもは育つ

安易に、安全だけを選択すれば済むという問題ではないと思います。

誤嚥事故ひとつとっても、様々な原因を考慮した対策が考えられます。誤嚥事故の遠因となる、歯の生え揃い・咀嚼力・嚥下力など成長への配慮、噛まずに飲み込む・ほおぼり過ぎる・水を飲まない特性の把握、眠気の確認、はしゃがずに食べる指導、素材の固さ・粘り・大きさの工夫が考えられます。

やるか止めるかという二者択一ではなく、多面からのアプローチが可能ということも多いです。

我々は、安易に選択することなく、常に現場の中で勉強を続け、智慧を絞り、工夫を重ねていく必要があります。その悩みの中で初めて子どもたちは安全かつ豊かに育っていくのだと思います。

（園内トラブルへの対応は、拙著「Q&A 保育所・幼稚園のための法律相談所～現場からの56の相談に顧問弁護士がわかりやすく答えました～」に詳しく解説しています。）

## 平成 31 年度私立幼稚園関係概算要求について 文部科学省より説明

10月2日、東京・私学会館において全日私幼連の臨時理事会が開催され、53人が出席しました。

尾上正史副会長から開会の言葉、続いて香川敬会長からのあいさつがあり、会則18条第2項により平栗裕治理事（福島）、上原樹縁理事（鹿児島）が議長として選出されました。また、畠山一雄理事（千葉）、奈良誉夫理事（滋賀）が議事録署名人として選任されました。

まず初めに平成31年度の私立幼稚園関係予算概算要求について文部科学省より行政報告が行われました。まず、先崎卓歩文部科学省初等中等教育局幼児教育課長より幼児教育の振興に関する概算要求について説明があり、つづいて丸山洋司文部科学省高等教育局私学部私学助成課長より私学助成関係予算概算要求についての説明がありました。説明の後、概算要求の説明に関する質疑応答がありました。

行政報告終了後、議事に入りました。

### ■審議案件1：会則施行細則変更の件

坪井久也総務委員長より会則施行細則の変更案について説明があり、原案を議決しました。

### ■協議案件1：幼児教育の無償化への対応の件

田中雅道副会長、水谷豊三政策委員長より幼児教育の無償化について説明および報告がありました。

### ■協議案件2：幼児教育の質向上に向けての総合的な取組みの必要性の件

田中雅道副会長、水谷豊三政策委員長、加藤篤彦教育研究委員長、東重満（公財）全日私幼研究機構理事長より、幼児教育の質向上に向けての総合的な



取組みを受けての課題や、必要な対応についての説明がありました。

### ■報告案件：会務運営報告の件

各委員会の委員長、プロジェクト座長から、会務の進捗状況について報告がありました。

### ■（公財）全日私幼研究機構からの報告

東重満（公財）全日私幼研究機構理事長から機構の活動について報告が行われました。

最後に小澤俊通副会長より、閉会のあいさつがあり臨時理事会は終了しました。

（総務委員長・坪井久也）

## 審議・協議・会務運営報告など

10月2日、東京・私学会館において、全日私幼連の常任理事会が開催され、28名が出席しました。

尾上正史副会長による開会の言葉、香川敬会長による挨拶の後、議長に安達譲副会長、議事録署名人に友松浩志常任理事と橋本幸雄常任理事が選任され、議事に入りました。

### ■審議案件1：会則施行細則変更の件

坪井久也総務委員長より会則施行細則の変更案について説明があり、原案を議決しました。

### ■協議案件1：幼児教育の無償化への対応の件

田中雅道副会長、水谷豊三政策委員長より幼児教育の無償化について説明および報告がありました。

### ■協議案件2：幼児教育の質向上に向けての総合的な取組みの必要性の件

田中雅道副会長、水谷豊三政策委員長、加藤篤彦教育研究委員長、東重満（公財）全日私幼研究機構理事長より、幼児教育の質向上に向けての総合的な取組みを受けての課題や、必要な対応についての説



明がありました。

会務運営報告、（公財）全日私幼研究機構からの報告については臨時理事会で諮られることとなり、小澤俊通副会長の閉会のあいさつで常任理事会は終了しました。

（総務委員長・坪井久也）

幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領に準じた指導計画

# 月刊 保育とキャリア

毎月2日 発売



ひかりのくに株式会社

本社/〒543-0001 大阪市天王寺区上本町3-2-14 TEL.06-6768-1151代表  
支社/〒175-0082 東京都板橋区高島平6-1-1 TEL.03-3979-3111代表

## 平成 30 年度・102 条園研究会議

9月19日、東京・私学会館において、全日私幼連の平成30年度・102条園研究会議が開催され、全国から82人の先生方が出席されました。

はじめに四ツ釜雅彦全日私幼連副会長より開会のことばがあり、講演に入りました。

主な会議内容は次の通りです。

### ●講演

演題：「幼児教育の無償化について」

講師：岩岡寛人・文部科学省初等中等教育局幼児教育課専門官

### ●質疑応答

事前に集めた、『幼児教育の無償化ならびに子ども・子育て支援新制度』についての一般的な質問と102条園に特化した質問について岩岡寛人氏にお答えいただきました。



### ●情報交換

私学助成園、宗教法人園、施設型給付園にわかれてグループをつくり、各園の抱える課題や新制度への要望等を共有しました。

最後に溝淵真澄全日私幼連102条園委員長より閉会のあいさつがあり、会議は終了しました。

## 地域で愛される園になるためのサポートブック

園のリーダーのために

# 保育ナビ

2018年11月号の主な内容

- 特集1 「10の姿」を反映させたアプローチカリキュラム作成の取り組み  
新3法令下で各園に求められる「10の姿」を活かした指導計画の見直しや小学校との交流活動……。それらの具体的な方法について、千葉市で行われているアプローチカリキュラム作成の取り組みを紹介します。
- 特集2 保育の新と真を探る 子どもの失敗を許さない風潮が強まるなか、教育に欠せない「失敗や挫折」について特定非営利活動法人 荒巻仁さんと大日向雅美先生が語ります。
- 「問い」が大事！ 職員一人ひとりの考える力を育てるコーチング 人は考えたことを実践に移してみ初めて、新しい結果を見出せるもの。園の職員には自身で考えたことが成功体験に結びつくように、支援をしていくことが大切です。

管理職向け月刊誌

定価：本体価格926円＋税  
B5判 72ページ



ISBN978-4-577-81440-6

711

本社：〒113-8611 東京都文京区本駒込 6-14-9 <http://www.froebel-kan.co.jp>  
ご注文・定期購読のお申し込みは 03-5395-6608 保育事業部営業本部まで

キンダーブックの **フレーベル館**



## 私立高等学校等経常費助成費等補助（幼稚園分）の概要

2019年度要求・要望額 282億円  
(前年度予算額 278億円)



### 事業内容

#### 一般補助

172億円（+3億円）

- 園児一人当たりの単価を1.2%増
- 幼稚園教員の人材確保の取組に対する支援を引き続き実施

#### 特別補助

110億円（+1億円）

##### 幼稚園等特別支援教育経費

63億円（+0.4億円）

都道府県が、特別な支援が必要な幼児が2人以上就園している私立の幼稚園又は幼保連携型認定こども園に特別な助成を行う場合、国が都道府県に対してその助成額の一部を補助。

・対象園児数：約1.7万人（+約100人）

##### 教育改革推進特別経費（子育て支援推進経費）

47億円（+1億円）

##### 預かり保育推進事業

36億円（+1億円）

幼稚園の教育時間終了後や休業日に「預かり保育」を実施する私立の幼稚園等に特別な助成措置を講じる都道府県に対して、国がその助成額の1/2以内を補助。

- ・長時間預かりに係る加算単価の増：5万円～20万円
- ・長期休業日等預かりに係る加算単価の増：4万円～10万円

##### 幼稚園の子育て支援活動の推進

11億円（前年同額）

教育機能又は施設を広く地域に開放することを積極的に推進する私立幼稚園等に特別な助成措置を講じる都道府県に対して、国がその助成額の1/2以内を補助。

※括弧内は対前年度増減額。  
単位未満四捨五入のため、計が一致しない場合がある。

## 幼児教育無償化の実施（幼稚園就園奨励費補助）

2019年度要求・要望額 事項要求  
(前年度予算額 30,024百万円)



### 幼児教育の無償化

幼児期の教育は、生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なものであり、すべての子供に質の高い幼児教育を保障するため、幼児教育に係る保護者負担の軽減を段階的に推進してきた。今般「経済財政運営と改革の基本方針2018」（平成30年6月15日閣議決定）において、2019年10月からの全面的な無償化措置の実施を目指すこととされたことを踏まえ、幼児教育無償化を一気に加速する。

#### 幼稚園就園奨励費補助（補助率：1/3以内）

幼児教育の振興を図る観点から、保護者の所得状況に応じた経済的負担の軽減等を図る「幼稚園就園奨励事業」を実施している地方公共団体に対し、国が所要経費の一部を補助する。

### 経済財政運営と改革の基本方針2018（抄）

#### 第2章 力強い経済成長の実現に向けた重点的な取組

##### 1.人づくり革命の実現と拡大

「人づくり革命」では、第一に、**幼児教育無償化を一気に加速する。3歳から5歳までの全ての子供たちの幼稚園、保育所、認定こども園の費用を無償化する。**（後略）

##### （1）人材への投資

##### ①幼児教育の無償化

待機児童問題が最優先の課題であることに鑑み、「子育て安心プラン」による受け皿の整備を着実に進めるとともに、「新しい経済政策パッケージ」での**3歳から5歳までの全ての子供及び0歳から2歳までの住民税非課税世帯の子供についての幼稚園、保育所、認定こども園の費用の無償化措置（子ども・子育て支援新制度の対象とならない幼稚園については、同制度における利用者負担額※を上限）**（後略）

※月額2.57万円

##### （実施時期）

**2019年10月からの全面的な無償化措置の実施を目指す。**

### 国庫補助限度額（平成30年度）

| 階層区分                                            | 補助単価                  |                       |                  |
|-------------------------------------------------|-----------------------|-----------------------|------------------|
|                                                 | 第1子                   | 第2子                   | 第3子以降            |
| 第Ⅰ階層 生活保護世帯                                     | 308,000円<br>(0円)      |                       |                  |
| 第Ⅱ階層 市町村民税非課税世帯等<br>(年収約270万円未満相当)              | 272,000円<br>(3,000円)  | 308,000円<br>(0円)      |                  |
| ひとり親世帯等の特例                                      | 308,000円<br>(0円)      |                       |                  |
| 第Ⅲ階層 市町村民税所得割課税額77,100円以下の世帯<br>(年収約360万円未満相当)  | 187,200円<br>(10,100円) | 247,000円<br>(5,050円)  | 308,000円<br>(0円) |
| ひとり親世帯等の特例                                      | 272,000円<br>(3,000円)  | 308,000円<br>(0円)      |                  |
| 第Ⅳ階層 市町村民税所得割課税額211,200円以下の世帯<br>(年収約680万円未満相当) | 62,200円<br>(20,500円)  | 185,000円<br>(10,250円) | 308,000円<br>(0円) |
| 第Ⅴ階層 市町村民税所得割課税額211,201円以上の世帯<br>(年収約680万円以上)   | 0円<br>(25,700円)       | 154,000円<br>(12,850円) | 308,000円<br>(0円) |

※ 上記表の（）内の金額は、保護者が実際に負担する月額目安。補助限度額は保育料の全国平均単価（308,000円）。

※ 市町村民税所得割課税額（補助基準額）及び年収は、夫婦（片働き）と子供2人世帯の場合の金額であり、年収はおおまかな目安。

※ ひとり親世帯等には、在宅障害児（者）のいる世帯、生活保護法に定める要保護者等特に困難していると市町村の長が認めた世帯等を含む。

※ 就園奨励事業は市町村が行う事業であり、実際の補助額は市町村により異なる。

## 1. 幼児教育無償化の実施

300億円+【事項要求】(300億円)

幼児期の教育は、生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なものであり、すべての子供に質の高い幼児教育を保障するため、幼児教育に係る保護者負担の軽減を段階的に推進してきた。今般「経済財政運営と改革の基本方針2018」（平成30年6月15日閣議決定）において、**2019年10月からの全面的な無償化措置の実施を目指す**とされたことを踏まえ、**幼児教育無償化を一気に加速**する。

## 2. 幼児教育の質の向上

4.8億円 (2.8億円)

### ○幼児教育実践の質向上総合プラン

4.5億円 (2.5億円)

幼児教育の無償化とあわせて、**幼児教育の質の向上も極めて重要**。平成30年4月から実施された新しい幼稚園教育要領等を踏まえつつ、幼児教育の実践の更なる質の確保・向上を図る必要がある。そのため、**地方公共団体における幼児教育推進体制の充実・活用強化、幼稚園等における人材確保の取組や質向上のための評価の実施**への支援、**幼稚園教諭の専門性向上**に向けた免許上進を推進するとともに、**Society5.0時代の先端技術を活用した幼児教育分野の実証研究等**、以下の事業を実施する。

|                                |        |
|--------------------------------|--------|
| ◆(新規)幼児教育推進体制の充実・活用強化事業        | 200百万円 |
| ◆(新規)幼児教育の質向上のための評価実施支援事業      | 50百万円  |
| ◆(新規)幼稚園教諭免許法認定講習等推進事業         | 30百万円  |
| ◆(新規)先端技術を活用した幼児教育分野の実証研究      | 50百万円  |
| ◆(継続)幼稚園の人材確保支援事業              | 85百万円  |
| ◆(新規)幼児教育の教育課題に対応した指導方法等充実調査研究 | 30百万円  |

### ○幼稚園教育課程の理解の推進

0.3億円 (0.3億円)

各幼稚園において新幼稚園教育要領の正しい理解の下、適切な教育課程が編成・実施されるよう、研究協議会の開催や指導資料の作成を行い、新幼稚園教育要領に基づく充実した教育活動の展開を促進する。

### ○ECEC Network事業の参加

0.1億円 (0.1億円)

OECDにおいて計画されている「国際幼児教育・保育従事者調査」及び「幼児教育の多面的な質に関する調査研究」に参加し、幼児教育の質の向上を図るための政策立案に資するデータや各国の事例を収集する。※ECEC：Early Childhood Education and Care

## 3. 幼児教育の環境整備の充実

236億円 (39億円)

### ○私立幼稚園施設整備費

25億円 (5億円)

緊急の課題となっている耐震化のための**耐震補強・改築、非構造部材の耐震対策、ブロック塀等の安全対策等**の防災機能強化工事に要する経費とともに、防犯対策、アスベスト対策、バリアフリー化やエコ改修等に要する経費の一部を補助し、幼稚園の環境整備を図る。

※Is値0.3未満の耐震改築の嵩上げ（補助率：1/3⇒1/2）、園舎等のバリアフリー化事業の創設を要望

### ○認定こども園等への財政支援

211億円 (33億円)

認定こども園の設置促進のため、**認定こども園の施設整備・園舎の耐震化・防犯対策（ブロック塀含む）・バリアフリー化**に要する経費の一部を補助するとともに、幼稚園教諭免許と保育士資格の併有促進、研修等の実施、園務改善のためのICT化等を支援し、子供を安心して育てることが出来る体制の整備を促進する。

|                |       |                 |      |
|----------------|-------|-----------------|------|
| ◆認定こども園施設整備交付金 | 200億円 | ◆教育支援体制整備事業費交付金 | 11億円 |
|----------------|-------|-----------------|------|

# 幼児教育実践の質向上総合プラン

2019年度要求・要望額  
(前年度予算額)

445百万円  
246百万円)



幼児教育の無償化とあわせて、**幼児教育の質の向上も極めて重要**。平成30年4月から実施された新しい幼稚園教育要領等を踏まえつつ、幼児教育の実践の更なる質の確保・向上を図る必要がある。そのため、**地方公共団体における幼児教育推進体制の充実・活用強化、幼稚園等における人材確保の取組や質向上のための評価の実施**への支援、**幼稚園教諭の専門性向上**に向けた免許上進の推進するとともに、**Society5.0時代の先端技術を活用**した幼児教育分野の実証研究等、以下の事業を実施する。

## 【新規】幼児教育推進体制の充実・活用強化事業 200百万円（新規）

地方公共団体において、公私立幼稚園・保育所・認定こども園に対して一体的に域内全体の幼児教育の質の向上を図るため、担当部局の教育・保育内容面に係る事務の一元化や幼児教育センターの設置等、幼児教育の推進体制を構築している都道府県及び市町村を対象に、幼児教育アドバイザーの配置及びそれらを活用した研修支援、幼小接続の推進等に必要な費用の一部を補助する。

公私・施設類型に関わらず域内全体の幼児教育の質の向上を一体的に推進

## 【新規】幼稚園教諭免許法認定講習等推進事業 30百万円（新規）

幼稚園教諭免許状の上進のための免許法認定講習等の開設数が少ないことから、講習等の開設支援を通じて一種免許状の取得機会を拡大し、幼稚園教諭の専門性の向上を図る。

幼稚園教諭の専門性の向上、社会的地位の向上

## 【継続】幼稚園の人材確保支援事業 85百万円（74百万円）

幼稚園教諭の新規採用促進、離職防止・定着促進など、各地域における幼稚園の人材確保に向けた先導的な取組を支援し、有効な方法を検証・普及する。

幼稚園等における安定・継続的な学校運営、教育活動等の改善

## 【新規】幼児教育の質向上のための評価実施支援事業 50百万円（新規）

幼稚園等が教育活動や園運営について評価し更なる質の改善を図るとともに、評価結果を踏まえた自園の現状等を保護者などに伝えていくため、自治体等が各園の評価の実施を支援するモデル的な取組を開発し普及する。

## 【新規】先端技術を活用した幼児教育分野の実証研究 50百万円（新規）

Society5.0時代の先端技術の活用などを通じて、園内環境や幼児行動、教員の働きかけ等を総合的・多角的に捕捉・可視化し、幼児の豊かな行動を引き出す環境の構築や教師による適切な指導を支援するための実証研究を実施する。

指導方法や園内環境改善のための手法の開発

## 【新規】幼児教育の教育課題に対応した指導方法等充実調査研究 30百万円（新規）

幼児教育の教育課題についての実態把握や効果的な指導の在り方について調査研究を実施する。  
(ex.幼小の円滑な接続に向けた教育課程や指導の在り方、教員のキャリア形成を支える研修の在り方)

## 都 道 府 県 別

| 区 分      |       | 幼 稚 園 数 |    |       |       | 在 園 児 数 (1) |       |         |           | 3 歳     |
|----------|-------|---------|----|-------|-------|-------------|-------|---------|-----------|---------|
|          |       | 計       | 国立 | 公立    | 私立    | 計           | 国立    | 公立      | 私立        |         |
| 1        | 北 海 道 | 422     | 2  | 52    | 368   | 48,596      | 134   | 2,110   | 46,352    | 14,888  |
| 2        | 青 森   | 88      | 1  | 2     | 85    | 5,078       | 73    | 39      | 4,966     | 1,601   |
| 3        | 岩 手   | 97      | 1  | 44    | 52    | 6,902       | 101   | 1,266   | 5,535     | 2,076   |
| 4        | 宮 城   | 242     | 1  | 76    | 165   | 28,536      | 149   | 3,838   | 24,549    | 7,936   |
| 5        | 秋 田   | 40      | 1  | 5     | 34    | 2,696       | 88    | 179     | 2,429     | 815     |
| 6        | 山 形   | 74      | 1  | 12    | 61    | 6,782       | 99    | 618     | 6,065     | 1,919   |
| 7        | 福 島   | 264     | 1  | 149   | 114   | 19,888      | 60    | 6,197   | 13,631    | 5,701   |
| 8        | 茨 城   | 268     | 1  | 140   | 127   | 24,348      | 98    | 5,904   | 18,346    | 6,638   |
| 9        | 栃 木   | 100     | 1  | 1     | 98    | 15,039      | 157   | 83      | 14,799    | 4,837   |
| 10       | 群 馬   | 155     | 1  | 71    | 83    | 12,652      | 139   | 3,712   | 8,801     | 3,978   |
| 11       | 埼 玉   | 544     | 1  | 48    | 495   | 92,861      | 80    | 2,865   | 89,916    | 28,354  |
| 12       | 千 葉   | 510     | 1  | 106   | 403   | 76,773      | 140   | 5,965   | 70,668    | 22,839  |
| 13       | 東 京   | 991     | 2  | 171   | 818   | 154,419     | 355   | 12,268  | 141,796   | 48,297  |
| 14       | 神 奈 川 | 653     | 0  | 42    | 611   | 113,738     | 0     | 2,247   | 111,491   | 34,155  |
| 15       | 新 潟   | 92      | 2  | 32    | 58    | 6,532       | 139   | 1,627   | 4,766     | 2,031   |
| 16       | 富 山   | 51      | 1  | 22    | 28    | 3,050       | 97    | 886     | 2,067     | 916     |
| 17       | 石 川   | 55      | 1  | 2     | 52    | 6,052       | 107   | 92      | 5,853     | 1,949   |
| 18       | 福 井   | 76      | 1  | 56    | 19    | 1,911       | 117   | 673     | 1,121     | 600     |
| 19       | 山 梨   | 57      | 1  | 2     | 54    | 4,019       | 84    | 138     | 3,797     | 1,301   |
| 20       | 長 野   | 96      | 1  | 9     | 86    | 9,288       | 93    | 487     | 8,708     | 3,079   |
| 21       | 岐 阜   | 172     | 0  | 72    | 100   | 20,742      | 0     | 4,188   | 16,554    | 6,547   |
| 22       | 静 岡   | 393     | 1  | 212   | 180   | 40,031      | 113   | 13,267  | 26,651    | 12,434  |
| 23       | 愛 知   | 462     | 1  | 80    | 381   | 81,499      | 137   | 8,686   | 72,676    | 26,365  |
| 24       | 三 重   | 195     | 1  | 144   | 50    | 15,149      | 120   | 6,247   | 8,782     | 4,072   |
| 25       | 滋 賀   | 140     | 1  | 120   | 19    | 13,203      | 129   | 10,523  | 2,551     | 3,714   |
| 26       | 京 都   | 204     | 1  | 51    | 152   | 23,709      | 134   | 3,256   | 20,319    | 7,497   |
| 27       | 大 阪   | 627     | 1  | 277   | 349   | 86,825      | 149   | 14,954  | 71,722    | 24,651  |
| 28       | 兵 庫   | 532     | 2  | 331   | 199   | 50,779      | 221   | 16,075  | 34,483    | 11,737  |
| 29       | 奈 良   | 168     | 2  | 125   | 41    | 12,644      | 261   | 7,073   | 5,310     | 3,249   |
| 30       | 和 歌 山 | 77      | 0  | 44    | 33    | 5,878       | 0     | 1,644   | 4,234     | 1,823   |
| 31       | 鳥 取   | 20      | 1  | 3     | 16    | 2,217       | 71    | 139     | 2,007     | 692     |
| 32       | 島 根   | 90      | 1  | 77    | 12    | 3,227       | 55    | 2,835   | 337       | 931     |
| 33       | 岡 山   | 260     | 1  | 229   | 30    | 15,466      | 144   | 9,735   | 5,587     | 3,805   |
| 34       | 広 島   | 252     | 2  | 83    | 167   | 26,030      | 153   | 2,387   | 23,490    | 7,790   |
| 35       | 山 口   | 173     | 1  | 36    | 136   | 15,015      | 106   | 1,367   | 13,542    | 4,674   |
| 36       | 徳 島   | 131     | 1  | 120   | 10    | 5,802       | 130   | 4,746   | 926       | 554     |
| 37       | 香 川   | 143     | 1  | 109   | 33    | 10,759      | 135   | 5,515   | 5,109     | 3,233   |
| 38       | 愛 媛   | 139     | 1  | 60    | 78    | 11,879      | 130   | 2,179   | 9,570     | 3,645   |
| 39       | 高 知   | 41      | 1  | 16    | 24    | 2,781       | 107   | 626     | 2,048     | 853     |
| 40       | 福 岡   | 441     | 1  | 37    | 403   | 61,317      | 53    | 2,578   | 58,686    | 19,267  |
| 41       | 佐 賀   | 58      | 1  | 8     | 49    | 4,437       | 77    | 443     | 3,917     | 1,385   |
| 42       | 長 崎   | 114     | 1  | 27    | 86    | 9,431       | 132   | 831     | 8,468     | 2,880   |
| 43       | 熊 本   | 107     | 1  | 28    | 78    | 9,535       | 132   | 1,514   | 7,889     | 2,994   |
| 44       | 大 分   | 182     | 1  | 118   | 63    | 9,315       | 136   | 2,531   | 6,648     | 2,090   |
| 45       | 宮 崎   | 95      | 1  | 13    | 81    | 6,490       | 108   | 298     | 6,084     | 1,948   |
| 46       | 鹿 児 島 | 152     | 1  | 75    | 76    | 10,741      | 87    | 1,940   | 8,714     | 3,151   |
| 47       | 沖 縄   | 231     | 0  | 200   | 31    | 13,825      | 0     | 9,992   | 3,833     | 1,419   |
| 総計 (全 国) |       | 10,474  | 49 | 3,737 | 6,688 | 1,207,886   | 5,330 | 186,763 | 1,015,793 | 357,310 |

注) 出典：平成 30 年度学校基本調査速報（平成 30 年 8 月 2 日現在）

※前年度間入園の在園児数は、平成 29 年度間に満 3 歳児入園した人数である。

※幼保連携型認定こども園の園数等は含まない。



タに誤りがございました。訂正したデータを今号に改めて掲載いたします。ご迷惑をおかけいたしましたことを、深くお詫び申し上げます。]

## 幼稚園の現状

(平成30年8月2日現在「学校基本調査速報」)

| 左記のうち前年度間入園(内数) | 在園児数(2) |         | 教員数(本務者) |     |        |        | 小学校及び義務教育学校第1学年児童数(A) | 幼稚園修了者数(H 30. 3) (B) | 就園率(B / A) |
|-----------------|---------|---------|----------|-----|--------|--------|-----------------------|----------------------|------------|
|                 | 4歳      | 5歳      | 計        | 国立  | 公立     | 私立     |                       |                      |            |
| 2,828           | 16,476  | 17,232  | 4,495    | 11  | 341    | 4,143  | 39,300                | 18,412               | 46.8%      |
| 701             | 1,663   | 1,814   | 619      | 6   | 9      | 604    | 9,365                 | 2,066                | 22.1%      |
| 632             | 2,330   | 2,496   | 678      | 8   | 203    | 467    | 9,382                 | 2,670                | 28.5%      |
| 761             | 9,983   | 10,617  | 2,222    | 7   | 436    | 1,779  | 18,617                | 10,920               | 58.7%      |
| 207             | 908     | 973     | 342      | 10  | 26     | 306    | 6,667                 | 1,071                | 16.1%      |
| 560             | 2,370   | 2,493   | 714      | 6   | 53     | 655    | 8,470                 | 2,588                | 30.6%      |
| 1,071           | 7,392   | 6,795   | 1,832    | 4   | 608    | 1,220  | 14,133                | 7,438                | 52.6%      |
| 988             | 8,476   | 9,234   | 2,015    | 6   | 624    | 1,385  | 23,797                | 9,718                | 40.8%      |
| 1,308           | 4,931   | 5,271   | 1,425    | 7   | 9      | 1,409  | 16,010                | 5,823                | 36.4%      |
| 1,066           | 4,300   | 4,374   | 1,369    | 10  | 424    | 935    | 15,806                | 4,940                | 31.3%      |
| 1,517           | 31,723  | 32,784  | 6,371    | 6   | 266    | 6,099  | 59,799                | 34,440               | 57.6%      |
| 1,270           | 26,254  | 27,680  | 5,127    | 7   | 581    | 4,539  | 50,935                | 29,281               | 57.5%      |
| 2,438           | 52,361  | 53,761  | 10,713   | 22  | 840    | 9,851  | 102,900               | 55,038               | 53.5%      |
| 1,325           | 38,599  | 40,984  | 7,746    | 0   | 208    | 7,538  | 74,973                | 42,928               | 57.3%      |
| 546             | 2,237   | 2,264   | 772      | 10  | 180    | 582    | 17,635                | 2,623                | 14.9%      |
| 293             | 1,047   | 1,087   | 358      | 7   | 95     | 256    | 7,998                 | 1,350                | 16.9%      |
| 969             | 2,054   | 2,049   | 661      | 7   | 13     | 641    | 9,791                 | 2,359                | 24.1%      |
| 217             | 617     | 694     | 285      | 8   | 121    | 156    | 6,741                 | 986                  | 14.6%      |
| 317             | 1,322   | 1,396   | 469      | 7   | 16     | 446    | 6,477                 | 1,474                | 22.8%      |
| 543             | 3,041   | 3,168   | 818      | 7   | 56     | 755    | 17,269                | 3,285                | 19.0%      |
| 1,535           | 6,803   | 7,392   | 1,928    | 0   | 581    | 1,347  | 17,390                | 7,715                | 44.4%      |
| 2,088           | 13,382  | 14,215  | 3,331    | 7   | 1,336  | 1,988  | 31,086                | 15,943               | 51.3%      |
| 3,310           | 27,011  | 28,123  | 5,102    | 7   | 642    | 4,453  | 68,317                | 29,153               | 42.7%      |
| 657             | 5,344   | 5,733   | 1,401    | 8   | 759    | 634    | 15,434                | 6,403                | 41.5%      |
| 22              | 4,584   | 4,905   | 1,322    | 8   | 1,116  | 198    | 13,486                | 5,369                | 39.8%      |
| 1,711           | 7,935   | 8,277   | 2,111    | 9   | 303    | 1,799  | 20,714                | 8,871                | 42.8%      |
| 2,022           | 30,316  | 31,858  | 6,398    | 10  | 1,484  | 4,904  | 71,415                | 34,204               | 47.9%      |
| 1,141           | 18,670  | 20,372  | 4,107    | 15  | 1,592  | 2,500  | 47,397                | 22,292               | 47.0%      |
| 222             | 4,587   | 4,808   | 1,191    | 17  | 753    | 421    | 11,067                | 5,210                | 47.1%      |
| 403             | 1,950   | 2,105   | 529      | 0   | 213    | 316    | 7,582                 | 2,211                | 29.2%      |
| 315             | 741     | 784     | 243      | 6   | 13     | 224    | 4,955                 | 825                  | 16.6%      |
| 39              | 1,101   | 1,195   | 402      | 7   | 352    | 43     | 5,729                 | 1,311                | 22.9%      |
| 520             | 5,657   | 6,004   | 1,348    | 8   | 904    | 436    | 16,462                | 6,516                | 39.6%      |
| 1,324           | 8,884   | 9,356   | 1,947    | 10  | 246    | 1,691  | 25,146                | 9,756                | 38.8%      |
| 1,322           | 5,171   | 5,170   | 1,347    | 7   | 138    | 1,202  | 10,884                | 5,373                | 49.4%      |
| 51              | 2,283   | 2,965   | 624      | 7   | 519    | 98     | 5,865                 | 3,211                | 54.7%      |
| 506             | 3,670   | 3,856   | 1,069    | 7   | 648    | 414    | 8,350                 | 4,219                | 50.5%      |
| 1,000           | 4,052   | 4,182   | 1,113    | 8   | 245    | 860    | 11,385                | 4,680                | 41.1%      |
| 205             | 955     | 973     | 332      | 6   | 91     | 235    | 5,235                 | 996                  | 19.0%      |
| 5,251           | 20,729  | 21,321  | 4,974    | 6   | 231    | 4,737  | 46,571                | 22,149               | 47.6%      |
| 431             | 1,491   | 1,561   | 450      | 6   | 52     | 392    | 7,738                 | 1,785                | 23.1%      |
| 923             | 3,141   | 3,410   | 941      | 8   | 94     | 839    | 11,740                | 3,584                | 30.5%      |
| 828             | 3,181   | 3,360   | 833      | 6   | 159    | 668    | 16,178                | 3,572                | 22.1%      |
| 512             | 2,780   | 4,445   | 910      | 8   | 333    | 569    | 9,672                 | 5,018                | 51.9%      |
| 869             | 2,174   | 2,368   | 712      | 9   | 50     | 653    | 10,150                | 2,580                | 25.4%      |
| 981             | 3,581   | 4,009   | 825      | 5   | 189    | 631    | 15,209                | 4,410                | 29.0%      |
| 226             | 3,382   | 9,024   | 1,072    | 0   | 781    | 291    | 16,941                | 10,870               | 64.2%      |
| 47,971          | 411,639 | 438,937 | 95,593   | 351 | 18,933 | 76,309 | 1,048,163             | 467,636              | 44.6%      |

## 平成30年度 地区教研大会概要

北海道地区 教育研究大会

北海道・札幌市／7月30日

### 大会テーマ 「子どもたちの今と未来の幸せをねがって」

～一人一人の豊かな育ちを支える質の高い幼児教育を～

本年度も北海道私立幼稚園教育研究大会を7月30日（月）に開催いたしました。例年、1日目を基調講演、2日目を分科会として2日日程にて開催しておりましたが、本年度は1日日程として、より参加しやすく充実した研修を企画したところです。

北海道における教育研究大会は、昭和33年に第1回が約230名参加のもと札幌市で開催され、その後、年1回、道内各地域の持ち回りで開催するようになり、回を重ね昨年度は第60回目の節目の大会、そして、本年度は61回目の大会となりました。

さて、北海道では、広大な面積とそれに伴う交通事情等もあり、この全体会をはじめ、道内を5ブロックに分割し、教育研究ブロック大会を開催し、きめ細かく幼児教育の質の向上を図っております。

そのブロック大会の皮切りとなる、本大会は平成30・31年度の（公財）全日私幼研究機構の教育研究課題である、「子どもたちの今と未来の幸せをねがって」～一人一人の豊かな育ちを支える質の高い幼児教育を～の大会テーマのもと、参加者・運営委員・関係者併せて約860名が参加しました。

開会式の後、基調講演の講師として日本ウェルネススポーツ大学スポーツプロモーション学部教授の近藤卓先生をお招きし、「幼児期から育む自尊感情～生きる力、乗り越える力～」との演題で、「自尊感情が育つ条件」や「人が生きていく上で本当に必要な自尊感情とは何か」「乳幼児期からどんな体験が必要か」について、今の時代、子どもも大人も問題となっている自尊感情をどう幼児期に育てていくかについてご講演をいただきました。

続く、午後には6つの分科会を設定しました。分科会の設定においては、保育者の課題意識が高い内容を中心に、バランスも考慮し、実践的且つより具体的な事例等を用いながら学びを深められる構成にしています。第1分科会「子ども理解」、第2分科会「人材確保・人材育成」、第3分科会「乳幼児保育」、第4分科会「特別支援教育」、第5分科会「保育実践」、第6分科会「幼小連携」という喫緊の話題である各テーマのもと、大変実りある研修となりました。

北海道では例年、本大会は約500～600名の参加者でしたが、処遇改善に伴うキャリアアップ研修への関心から、昨年度冬の研修会以降、参加者が急増しております。研修スタンプが目的となつては本末転倒な面もありますが、この研修スタンプの発行が後押しとなり、多くの教職員が参加することによって、結果的に一人一人の質と能力の向上が図れればよいと思います。

新制度発足からまもなく5年を迎えますが、幼児教育・保育を取り巻く環境が大きく変化し続けており、ますます幼児教育・保育への期待や要望が高まっています。幼児教育・保育を担う者として、これらの役割と責務を果たしていくためには、教育者・保育者としての資質・能力の向上がより一層重要となってきます。

これからも幼児教育をしっかりと中心に据えながら、研修を行っていきたいと思っております。

（（公社）北海道私立幼稚園協会教育研究委員長、富良野市・慈恵ひまわり幼稚園／青木賢亮）

## 大会テーマ 「子どもたちの今と未来の幸せをねがって」

～一人一人の豊かな育ちを支える質の高い幼児教育を～

東京地区教研大会は昨年と同じく、25日の全体会是有楽町のよみうりホールにて、26日の分科会をアルカディア市ヶ谷（私学会館）にて実施しました。

今年度は、申込み順と研修履歴シール作成の公正を期して、ファクスでの申込からインターネットエントリーに、そして有料となりました。これにより二日目の分科会選択にも園と参加保育者の主体的な意識がエントリー時点でよく確認できたことと、ほぼ全員の参加者が二日間を通して参加出席したことで、一日目の全体会の学びを二日目の分科会につなげる、あるいはつながる実感から学びが深められ、分科会がより活発になったという感想が担当した研究委員から語られました。

初日の開会式に続く基調講演は、島根大学副学長・同大学院教育学研究科教授、肥後功一先生に「遊びは学びにどうつながるのか」～幼児期に育てたい対話の力～というテーマでご講演いただきました。

記念講演は國學院大學人間開発学部教授、神長美津子先生に「幼稚園教育要領の改訂～幼児期の終わりまでに育ってほしい姿をもとにして～」のテーマでご講演いただきました。

新教育要領を読み解き理解を深め、どう実践に生かすのか。考えながら現場で保育を行う幼稚園の先生たちは、両講演から、人間の育ちの理解と、幼稚園における教師の役割に深い示唆をいただき、翌日の分科会へ主体的に関わろうとする思いが会場に沸き立つように感じられました。

記念公演は「Smile a go go! 夢をつな Go!」と題した、ゆうさんの紙芝居パフォーマンス・パントマイムと不思議なマジックの数々。人の心に届くパフォーマンスはやっぱり素敵で大切と、表現力を磨きたい思いに駆られました。

大会二日目は、9つの分科会での討議やワークショップなどが、講師の先生の講義やアドバイスをいただきながら熱心に行われました。各分科会テーマは以下のとおりです。

1、園長主幹（対談）～「主体的で・対話的で・深い学び」ってどんなこと？教育内容の空洞化～青木久子先生（青木幼児教育研究所主宰）平山許江先生（青木幼児教育研究所、立正大学大学院非常勤講師）2、親子の育ち～自分の気持ちに気付かずに感情的になる2歳、担当の先生たちが集まって悩みを語り合いましょう～岡村由紀子先生（静岡福祉大学特任講師）3、あそびの中の学び～遊びの事例を通して学び、園内研修形式で検討する～田澤里喜先生（玉川大学教育学部准教授）4、保育環境～子どもたちが主体的に関われる環境とは～戸田雅美先生（東京家政大学教授）5、幼小接続～幼稚園教育要領及び学習指導要領の改訂から考える～久留島太郎先生（植草学園短期大学准教授）6、気になる子の理解と保護者支援～保育の質を高めるインクルーシブな保育とは…一どの子も「楽しい」をめざして～宮崎豊先生（玉川大学教育学部教授）7、幼児理解と記録～幼児理解の視点と保育の見直しにつながる記録方法を考える～師岡章先生（白梅学園大学教授）8、預かり保育～子どもの一日をデザインするという考え方に立って～宮里暁美先生（文京区立お茶の水女子大学こども園園長）9、表現～遊びから生まれる音楽表現～山下郁子先生（国立音楽大学附属幼稚園副園長）

ポスター発表は担当研究委員の配置と工夫により、分科会開始時刻を早め発表時間を長くするなどし、12のポスター発表園からも好評を頂きました。（東京都私立幼稚園連合会教育研究委員会委員長、中野区・やはた幼稚園園長／関政子）

## 大会テーマ 「子どもたちの今と未来の幸せをねがって」

～一人一人の豊かな育ちを支える質の高い幼児教育を～

平成30年度の東海北陸地区教育研究大会が7月26日（木）、27日（金）に、静岡市において開催されました。子どもたちの今と未来の幸せを願い、質の高い幼児教育を実践していこうとする私立幼稚園関係者2,300余名が東海北陸8県より集い、全体会、分科会を通して互いに学びを深め合いました。

## ◆全体会

静岡県出身のハーピストを中心として結成されたジェネイス・ハーブアンサンブルによるグランドハーブ6重奏で大会の幕を開けました。グランシップ大ホール「海」は、6台のハーブの美しい調べで満たされ、各県から足を運び、これから真摯に学ぼうとする参加者を優しく包み込みました。

開会式の後、基調講演として「幼小の接続と今後の幼児教育に求められる質」の演題で、奈須正裕氏（上智大学教授）にご講演いただきました。これからの時代の教育は、コンピテンシー・ベイスの新しい学力観が重要であり、その学力観は幼小から大学まで貫かれるべきものであること、また、幼児期に非認知的能力を育むことがその後の学びに深く関わっていること、そしてAI化時代だからこそ、目指すべきは教育の「人間化」であること等を具体的な事例を示しながらお話し下さいました。さらに、これからは今まで以上に「本物の」子どもを中心とした「遊び込み」「暮らし込み」が重要であること、併せて、幼児期に育てている「資質・能力」が先々何にどう繋がっていくのかを見通せるようになることが必要であり、フレーベル以来の幼児教育の原点に立ち返ることが21世紀型「学力」の育成の盤石な基礎を育み、子どもと社会の未来を明るくすると語られました。

基調講演に引き続き行われたスライドショー＆トークでは、「心をとめて森を歩く」というテーマ

で、河邊貴子氏（聖心女子大学教授）と小西貴士氏（森の案内人／写真家）に映像を交えながら語っていただきました。参加者は自然物や子どもたちの輝きをとらえたスライドを見ながら「森の中で、目をかけ、手をかけ、心をかけ、足を運ぶ。それは、保育の世界も同じ事」「保育は、まなざしと手立てである。それは、理解と指導でもある」というメッセージを受け取り、子どもたちを理解すること、そして子どもたちと共感することの大切さを学びました。

## ◆分科会

二日目は12のテーマで分科会が行われました。各分科会では話題提供者から具体的な実践に基づいた事例や課題等の提供があり、それらをもとに参加者が協議し合ったり、助言者からの確かな助言をいただき学びを深めました。また、静岡独自の分科会として「本質と向き合う」ということについて様々な観点から光をあて、人の本質とは何か、人が人として豊かに生きるためには何を育てなければならないか等について見つめ直しました。

## ◆PTA大会

シンガーソングライター ふくい舞さんのコンサート「今日から明日に向かって～歌とともに～」が、グランシップ中ホールで開催されました。会場いっぱいの800余名の親子が参加し、きれいな歌声を聴きながら、楽しいひと時を過ごしました。

子どもたちの幸せに繋がるような心のこもった大会にしたいと、皆で力を合せて計画、準備、運営をしてまいりました。この静岡大会を支えてくださいました全ての方々に、心から感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

（静岡県私立幼稚園協会副会長、静岡市・静岡豊田幼稚園／宮下友美恵）



## 大会テーマ 「子どもたちの今と未来の幸せをねがって」

～一人一人の豊かな育ちを支える質の高い幼児教育を～

平成30年7月24日(火)～25日(水)夏真っ盛りの古都奈良に、近畿各地より931名が一堂に会し、「第33回近畿地区私立幼稚園教員研修大会奈良大会」が開催されました。

開会式では奈良県知事、奈良市長、高市早苗前総務大臣より祝辞をいただきました。

記念講演では、脳科学者・医学博士・認知科学者・東日本国際大学教授中野信子氏お迎えし、「幼稚園教育に活かす脳科学 ～脳を育む環境～」と題してご講演いただきました。

続きまして基調講演では、玉川大学教育学部教授大豆生田啓友氏から、「これからの幼児教育で大切にしたいこと」と題しまして事例を沢山交えたご講演をいただきました。

懇親会では各方面からのご来賓の方々をお招きし近畿6県の先生方400名を超える皆様に親睦交流の輪を広げました。

懇親会のオープニングでは、奈良県出身のウクレレ奏者(2016年国際大会1位)鈴木智貴氏をお迎えし冒頭で演奏をいただき、懇親会が始まりました。アトラクションでは、奈良県私立幼稚園連合会加盟園の有志の先生方によりまずゴスペルを披露し、拍

手と感動の中、懇親会は盛会となりました。

2日目は以下の6分科会に分かれ、それぞれの地区にて研究された発表のあと、質疑応答が行われました。

第1分科会 兵庫県「3歳未満児の発達と家庭教育の支援～様々な子育ての支援の実践事例を通して考える～」

第2分科会 滋賀県「愉快地に体力づくりと自己効力感の育成～14年次の園内研修をとおして～」

第3分科会 大阪府「子どもの主体性・協同性を育む～プロジェクト型保育を通して～」

第4分科会 和歌山県「幼児期の主体的な遊びから育つもの～オープン保育を手がかりに～」

第5分科会 京都府「やわらかく多面的に子どもの理解を深める園内研修～語り合いから生まれる教育課程～」

第6分科会 奈良県「質の高い保育のあり方を考える」

(奈良県私立幼稚園連合会副会長、桜井市・畿央大学付属幼稚園／宮本忠史)

**CHAPPY 園児管理シリーズ クラウド対応**

**園児管理システム**

パソコンでも  
タブレットでも  
使えます！

PC タブレット

園で役立つ機能が満載！しかも簡単入力で時間削減。  
チャイルド社の園児管理システムは、  
忙しい先生を応援するためのシステムです。

園長

先生

出席の管理  
未就園児管理  
バスコース管理  
承認機能完備

パソコン内ではなく  
データセンターでの  
管理になるので  
セキュリティに  
優れています。

個人カリキュラム  
検査記録  
課外活動一覧  
指導計画

開発・販売

株式会社 **チャイルド社** コンピュータ部

〒167-0052 東京都杉並区南荻窪4-39-11 TEL 03-3333-2345  
ホームページアドレス <http://www.child.co.jp/>

私幼時報では、平成 30 年 8 月号から平成 31 年 3 月号の 8 回にわたり、平成 30 年 1 月 28 日に開催された全日本私立幼稚園幼児教育研究機構・発達保育実践政策学センター (Cedep) 共催シンポジウム「東アジアの保育・幼児教育改革 ～現職研修と評価を通じた保育者の専門性向上～」の内容を報告します。今号は、韓国幼児保育・教育研究所のムギョン・ムン博士の第 2 回講演報告を掲載いたします。なおこの報告は便宜上一人称で書きますが、全て引用という訳ではなく、一部平林祥先生（大阪・ひかり幼稚園）が加筆・修正をしておりますことをご了承ください。当日配付されたスライド資料は、発達保育実践政策学センターのシンポジウム報告ページ ([http://www.cedep.p.u-tokyo.ac.jp/project\\_report/symposiumseminar/sympo\\_20180128/](http://www.cedep.p.u-tokyo.ac.jp/project_report/symposiumseminar/sympo_20180128/)) からダウンロードできますので、ご参照ください。

## 韓国幼児保育・教育研究所 ムギョン・ムン博士／講演概要

# 韓国の ECCE 政策と保育者の専門性開発

### 【新政権の幼児保育・教育政策】

昨年 5 月 9 日にムン大統領が新政権を発足しました。彼は「すべての子どもたちは、私たち皆の子どもである」を合言葉として掲げており、7 月 7 日に乳幼児保育・教育に関する国としての新しい施策を提示しました。スライド 18 に示しています。赤字の箇所は、その中でも特に強調したい所です。ただ、政府の補助金に関しては大変問題になっている部分があります。一つ目は、ヌリカリキュラムの

予算について、どのような用途で使うかに関して説明責任を果たすこと。二つ目は、公立の幼稚園への就園率が現在約 25% であるところを、40% にしたこと。つまり、国公立の幼稚園に行く子どもの数を増やしたいということ。三つ目は、公私にかかわらず幼稚園・オリニチプにおける質の格差を解消すること。そして四つ目で、特に強調したいことは、ヌリカリキュラムの文言では「子どもを中心」を謳っていますが、保育実践を本当に「子どもを中心」に変えていくことです。



新しいものを見るたび、触れるたび、

目覚ましく成長する子どもたち。

子どもたちにとって、毎日が成長の舞台です。

育む環境で、子どもたちの明日は変わる。

だから、私たちは大切なことを「環境」から考えます。

好奇心や想像力、勇気や感動。

そして、子ども同士の関わり合い。

子どもたちが大切な時期に、確かな一歩を踏み出せるように、

最良な環境の未来をつくりあげていきます。

こども環境の未来をつくる



ジャクエツ

## 【韓国の ECCE 政策に対する国民の反応】

スライド 18 に示した韓国の国家としての乳幼児保育・教育の 12 の指針について、40 名の幼児教育を専門とする教授、134 名の地域行政官、それから 2,500 名の一般市民を対象に「12 の政策の中で、どれが一番優先順位が高いですか」と尋ねました。40 名の幼児教育学者は、「幼稚園とオリニチップの質における格差の解消」の優先順位が一番高いと回答しています。具体的には、幼稚園とオリニチップを統合的に運営していくことを希望しています。地域行政官の回答で突出しているのが、「国公立の幼稚園やオリニチップへの就園率を増やしたい」というものです。保護者もまた、「国公立の幼稚園やオリニチップの就園率」に関心が高かったですし、政府の「ヌリカリキュラムの予算に対する国家の説明責任」についても非常に強い関心を示しています。私が調査をする際には、一般に 0～6 歳の子どもを持つ保護者を対象にしていますが、今回は 20～50 代までの一般市民 2,500 名に対して、子どもの有無は聞かずに尋ねたところ、ヌリカリキュラムの予算に対する説明責任という回答が多く出て、興味深い結果となりました。

## 【韓国の幼児教育における 5 カ年計画】

幼稚園とオリニチップは、異なる省に管轄されています。教育省による今後 5 年間の幼児教育に関するマスタープランをスライド 19 に示しました。特に強調したいビジョン「幼児教育に関する国家の説明責任の強化および教育文化の革新」を青色で書いています。教育機会の均等を保障して、子どもたちのスターティングポイントを平等にすることが大きな目標の一つです。具体的には、特別支援児のための学級の増加、特別支援児も通う統合的な幼稚園の増加、そして多様な文化を背景にもつ子どもたちを対象とする幼稚園の増加を目指し、不利な状況にある子どもたちに対して幼児教育の機会の平等を保障することを大事にしています（スライド 20）。もう一つは、幼稚園における公的な保育という側面を強

くしたいと考えています。私立の園に通う子どもが全体の 7～8 割いる現状から、公立園に通う子どもを全体の 4 割まで拡大したいと考えています。さらに、準公立幼稚園の拡大も掲げています。準公立というのは、運営に関しては政府が多額の補助金を提供する代わりに、公立幼稚園と同等の基準などを満たす私立幼稚園のことで、そういう園を増やしていくという動きがあります。

もう一つの大きな目標として、教育の文化の革新があります。より子ども中心の遊びで、大人が主導しない、子どもの自発的な遊びを強調しようとしています。そのような子ども中心のカリキュラムを強化した革新的な幼稚園の拡大のほかに、放課後プログラムに関しても遊びを中心とした預かり保育のプログラムを増やすという大きな目標があります。これとは別に、幼稚園として革新的であることも目標としてあります（スライド 21）。革新的な幼稚園とはどういうことかということ、地域共同体と連携し、自発的に問題解決を進め、民主的な運営をして、カリキュラムの実施における自律性を強化するということが構成要素になります。

## 【韓国の幼児保育における 5 カ年計画】

保健福祉省もオリニチップに関して 5 カ年計画を立てています（スライド 22）。そこでは、「子どもの幸せな成長」を一番大きなビジョンとして掲げています。目標の一つは、保育の公共性を強化することです。その具体的な方策の一つは、幼稚園と同じく公立の就園率を拡大すること、もう一つは職場でのオリニチップの利用、日本でいうと企業主導型保育所の増加に力を入れていくことです。また、都市部と郊外では事情が変わってきますが、オリニチップへのアクセスを必要とする全ての子どもたちが利用可能のように定員の枠を確保することにも力を入れていきます。さらに、保育料の適切な設定についても考えています。ヌリカリキュラムの導入に際して、2012 年には子ども 1 人につき 1 カ月 US \$ 200 の補助金が配られていました。当初は、2016 年時点で月単価を US \$ 200 から US \$ 300 に上げると

いう約束があったのですが、途中で 2018 年までの延期が決まりました。ヌリカリキュラムに関する公的な財源の投入についてもきちんとしていきたいと考えています。

ここからは、本シンポジウムのテーマにより近づきます。この5カ年計画では、オリニチップで働く保育教師の資格向上に力を入れていきます。これまであった高校卒業後1年間の訓練を経て取得する3級の資格を廃止していく方向で検討しており、学科中心の短大と4大の養成教育を強く進めていくことを考えています。

また、これまで質認証制度に関しては任意で行っていましたが、今後は義務化していく方向でオリニチップの質の改善にも取り組もうとしています。現時点でも、認証を受けているオリニチップは78%と比較的高い数字です。それは、認証を受けることが政府からの助成金の増額に関連しているからです。

### 【保育の無償化と子育て支援政策の変化】

以前の政権では、2012年の制度改革以来、韓国は0～2歳について1日12時間までの保育を無料にしてきました。これは世界で韓国だけです。韓国では0～2歳の就園率が63.5%、その一方で女性の就労率が56%と0～2歳児の就園率よりも低いということは、お母さんたちは働いていなくても、子育てを園に任せたいという状況であり、韓国政府もそれは大変問題であると認識してきています。そこで、現政権は子育て支援政策については、家庭での養育を支援する方向に移行しています。2016年7月には保健福祉大臣が、就労している母親の権利だけでなく非就労の母親の権利も守らなければいけないということで、非就労の母親を対象に含め、親が働いていなくても0～2歳児はオリニチップに通っていいことにするかわりに、保育無料の時間をそれまでの1日12時間から1日6時間に減らしました。この制度では、1日6時間の他に、急に預ける必要ができたときには月に15時間までは預けてもいいことにしています。この政策変更は、多くの女性と女性団体から非常に強い抗議を受けたため、失

敗とみられてきたのですが、最近大臣が代わっても現行の政策は保持しつつ手を加える方向で検討されています。それに伴い、韓国には現在4万のオリニチップがあるところを、200施設増やして対応しようと考えています。また、現在100施設ある包括的な子育て支援センターの数の拡大と保護者教育の強化、それと同時に保護者へのカウンセリングやサポートの提供をして、保護者が家庭で子育てできるように支援を強化していきます。

### 【幼児教育に関する全国調査】

幼児教育に関する全国調査に関しては、時間の都合がありますので軽く触れるに留め、配付資料のスライド26-32をご覧ください。幼稚園は5年ごとに、オリニチップは3年ごとに全国調査をすることが法によって義務付けられています。この調査結果に基づいて、韓国政府は次の幼児保育・教育の施策を立てていきますので、これはエビデンスベースの政策立案の一つです。幼稚園全体の15%が調査対象になっています。調査の内容は、幼稚園自体の調査と、幼稚園で働く幼児教師の調査の2つに分かれています。

### 【幼児教師の支援に関する政策】

幼稚園に関しては、公立と私立の幼稚園教師の質の格差解消が現時点で大きな課題になっています。教師の質を調和させるという目的で、私立幼稚園教師の待遇の格差の解消については政府が2010年以降、ヌリカリキュラムを導入している幼稚園の教師1人につき、毎月US\$300の手当を出しています。それに加えて、2018年以降は毎月US\$60を積み上げています。

### 【韓国の ECCE における課題】

課題に入ります。革新的な子ども主導の保育というところを導入できている幼稚園の多くは公立で、私立幼稚園についてはまだ課題が多い状況です。



また、これは日本、あるいは中国でも同じようにあると思いますが、全ての教師に対して同等の資格、それから研修参加への資格とアクセスを提供することも課題です。現職研修については、理論の学習よりも、より良い実践や好事例の学習に焦点を当てていく必要があります。

養成校の教師についてもより良い質の人材を集めたいので、報酬を上げていくということが大事な課題です。

保育者の職務満足度や幸福感も大事です。過去10年、幼稚園あるいはオリニチップで働く保育者の調査を続けてきていますが、公立幼稚園の教師からは「運営管理上の書類作成をもう少し簡素化してほしい」という希望が出ています。オリニチップと私立幼稚園からは「処遇の改善」と、「モニタリング評価を受けることに対する手当が欲しい」という意見が出ています。また、公私にかかわらず、幼稚園教師の皆さんは「評価に関しても、他者評価でなく自己評価を充実させてほしい」ということと、「継続的な専門性開発についても、もう少し支援が欲しい」と言っています。

### 【韓国の ECCE から得られる教訓】

最後に、韓国の実情から得られた教訓をお伝えします。

無償保育の対象を非就労の母親にも広げ、そのかわり1日12時間から1日6時間に減らした話をしました。日本が新しい保育の政策に踏み出すにあたり、一度実施してしまうと、取り下げることはとても難しくなりますので、実施にあたっては多くのエビデンスをきちんと確認し、あらゆる可能性を検討して、最善の方法を選びすぐって政策を決定する必要があります。補助金や助成金に関する制度については、一度出したお金を引っ込める、あるいは一度付けたお金を付け替えることは大変な困難が伴うということを韓国が経験しています。

もう一つは、保育者の専門性開発を考えると、必ず未来について考えることが大事だということです。産業革命以降、日本も韓国も非常に高度に情報

化しています。社会がどんどん変わっていく中で適応して大人になっていく子どもを育てるにはどのように育てたらいいのか。また、そのような子どもたちを育てるための保育者にどのような研修や学びの機会を提供すればいいかということは、非常に大事な論点になってきます。保育者・子ども人数比という話をしましたが、出生率は非常に低い状態ですから、将来少子化が進行したときに問題にならなくなることも当然考えられます。従いまして、一人の子どもに関わる大人、例えば保育者だけではなく、医師、建築家、看護師といった色々な領域の多様な大人がチームとして子どもたちに多様な経験を提供し、変化していく社会に対応できるように育てていくための関わり方を考えるほうが、保育者・子ども人数比を考えることより大事になってくるかもしれません。

どうもありがとうございました。

(大阪府・ひかり幼稚園／平林祥)

## 保育者が見ている子どもと物事とのかかわり ～保育者の文字記録の分析から～

(公財)全日本私立幼稚園幼児教育研究機構  
縦断研究チーム 中橋美穂(大阪教育大学)

公益財団法人全日本私立幼稚園幼児教育研究機構における縦断研究チームが取り組んでいる砂場研究の中間報告の第2回目は、保育者の文字記録を分析し考察したことを報告します。

砂場研究の協力園24園からは、映像とともに保

育者による文字記録も提出いただきました。記入項目は表1に示す通りです。

本報告では、提出されたうちの143件の文字記録(表2参照)を対象に、「物事とのかかわり(興味関心をもつ・感じる・見る・知る・試行錯誤する・工夫する・気づく・発見するなど)について気づいたこと」欄の記述から、子どもの物事との関わりを保育者が何をどのように記録しているのか(保育者の見る視点)について分析し考察しました。分析の方法は、561件の記述データについて内容分析を行い、保育者が何について記述しているのかをコード化しました。一文中に複数の内容が含まれている場合には、読点で区切りました。

その結果、保育者が記述している内容は、「幼児の行為の詳細」、「幼児の気づきや工夫等」、「幼児の

表1 保育者による文字記録の項目

- ・撮影日、撮影時間、子どもの学年など基礎データ
- ・月のねらいと内容
- ・遊びのタイトルと遊び全体の流れ
- ・物事とのかかわりについて気づいたこと
- ・自己や人とのかかわりについて気づいたこと
- ・個(1人か2人)について
- ・遊びにかかわっている子どもたち全体について
- ・遊びを支えていたと考えられる環境構成
- ・その他、気付いたこと・考えたこと・感想・質問など

保育力の向上のために

資質向上の取組の証明に

キャリアパスや免許更新のために  
研修の記録を大切に残しておきましょう!

**監修** 公益財団法人 全日本私立幼稚園幼児教育研究機構

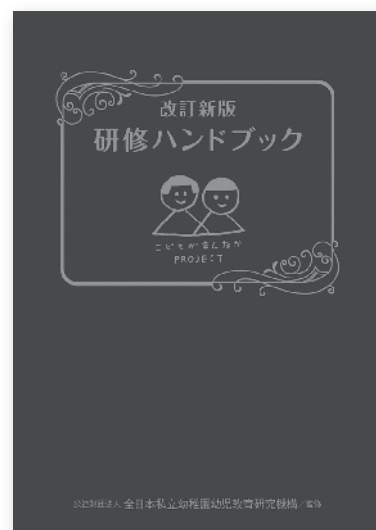
**改訂新版 研修ハンドブック**

4145301 **648円**(本体600円)

- B6判
- 112ページ

ご用命はお近くの書店、またはワンダー販売会社まで。

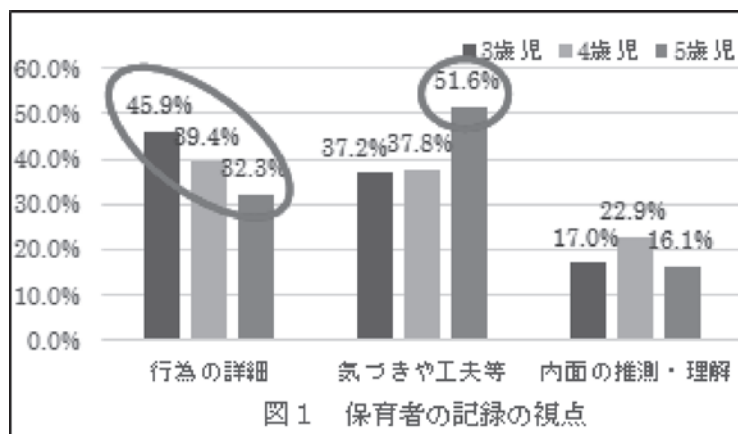
**株式会社 世界文化社** ワンダー CS 事業本部  
TEL03-3262-5128



内面の推測・理解」の3つに分類されました。それぞれのカテゴリーについて、まず「幼児の行為の詳細」では、例えば「A児は一人で黙々と団子にかけの砂を選び、作り上げると『お団子できました!』と並べてある所に持って行った。また、そこにある崩れていた団子を手で払うと、自分の団子を並べていた(3歳児 10月。)」というように、幼児が興味関心をもって行っている行為が記述されています。次に「幼児の気づきや工夫等」では、「K児の様子を見ていたM児とT児が2本の雨樋を接合しようとしている。しかし、蛇口から遠い2本目の樋の接合部分が、1本目の樋の上に重なっているため、玩具が段差にあたって流れなかった。それに気づいたM児が『こうした方がいいんだよ!』と1本目の樋を上組み替え、玩具を流れやすくしていた(5歳児 7月。)」というように、幼児が気づいたり、試行錯誤したりしていることが記述されています。そして「幼児の内面の推測・理解」では、「S児はトンネルを掘ることに、道路を作ることに興味をもち、両方行っている。面白そうな事にはいろいろ興味を持っていることがわかる。一方、目に砂が入った時にも目を洗いに行かず掘り続けることから、この場の遊びに夢中になっているのだと思わ

表2 対象とした月別・年齢別の記録数(合計143件)

|     | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|-----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|
| 3歳児 | 12 | 4  | 5  | 5  | 1  | 4  | 6   | 7   | 1   | 2  | 5  | 1  |
| 4歳児 | 4  | 7  | 6  | 3  | 4  | 7  | 5   | 1   | 4   | 7  | 3  | 0  |
| 5歳児 | 2  | 6  | 6  | 8  | 2  | 2  | 4   | 3   | 4   | 0  | 0  | 2  |



れる(4歳児 9月。)」というように、保育者による幼児の内面等の読み取りが記述されています。そこで、3つのカテゴリー別に各年齢の記述量の割合を見ると、「幼児の行為の詳細」は3歳児が一番多く、年齢が上がるにつれて減っています。しかし「幼児の気づきや工夫等」では5歳児が多くなっています(図1参照)。このことから保育者は、特に年齢の低い幼児については一人一人の活動してい

**ポット**は毎月CD-ROM付き!

## チャイルドブックの月刊保育雑誌

キッズ保育応援マガジン

# ポット

価格 本体 1,000円 + 税

好評発売中!

チャイルド本社

## 保育に役立つ アイデア満載!

行事

遊び

食育

0・1・2歳児

〒112-8512 東京都文京区小石川 5-24-21  
TEL 03-3813-2141 FAX 03-3814-3392  
<http://www.childbook.co.jp/pot/>



る様子を把握し、幼児の興味関心について丁寧に見て詳細に記述しています。そして年齢が上がるにつれ、友達とやり取りをしながら試行錯誤する様子に着目し、幼児の学びとなる点について記述しています。活動を通じて読み取れる、幼児の内面等についての記述は多くありませんでした。

次に保育者が記述している「幼児の気づきや工夫等」の詳細について見ていくと、「科学」「道具（身体含む）」「状況」「素材」「人（友達・保育者）」「その他」の6つのカテゴリーに分類ができました。

科学：砂/水/土/泥＊深さ/高低/固さ/量/性質/感触  
道具：スコップ/型抜き等＊使用/選択/試行錯誤  
状況：遊び全体を俯瞰することによる気づき  
素材：葉っぱ/木の実/貝殻/ミミズ等  
人：友達や保育者のしていることからの気づき

どの年齢も「科学」と「道具」に関する記述が多くみられました。しかし同じ「科学」であっても、3歳児は型抜きをしながら水や砂の性質に気づき、5歳児は道具を用い水の流れる勢いや高低差を利用して遊ぶなど、年齢ごとに異なる特徴が記述されています。また保育者がかわることで、幼児の気づきを促していることも示唆されました。

今後は、引き続き保育者の記述している他の項目の分析も進め、保育者の見ている視点について検討していきます。



水のたまった川の深さを手で触って調べて、浅いと感じたら川の中の砂を出しており、川の深さや川の中の砂の量などのこだわりを見せていた。  
(岩国中央幼稚園 4歳児 5月)



タイヤの位置をずらして、水がうまく流れていく配置の仕方をアドバイスする姿が見られた。タイヤを1個減らすことにした。友達と一緒に試行錯誤することで、一番良い配置や数を見つけ出していた。  
(静岡豊田幼稚園 5歳児 7月)

## (株)学研教育みらい

東京都品川区西五反田2-11-8  
幼児教育事業部

お問い合わせは  
フリーダイヤル 0120-833-415

### 園ぴゅう太のメールサービス



#### らくらくメール

園から保護者へらくらくメール送信！  
組別・個別送信、既読確認もできます。  
サーバー二重化で、いざという時も安心です。



#### らくらくバスメール

スマートフォンでバスメールを送信！  
大きなボタン表示で画面操作もらくらく。  
タップするだけでメール送信できます。

ぜ～んぶ学研に  
おまかせ!!

心機一転！  
リニューアル

オリジナル！  
キャラクター  
ロゴ

Flashで  
動画！

らくらくホームページ

目的やご要望に合わせて作成し、学研が更新  
もお電話・FAXで対応します。  
「お知らせ更新は園で…」というご要望にも  
システム併用でご対応いたします。



# 日本私立学校振興・共済事業団の融資

幼稚園の経営者のみなさん、こんなお悩みはありませんか？



園舎が古くなったので、安全性を考えて建て替えたい

- 平成30年度 耐震に関する利子助成制度です。ぜひご活用ください！

## 対 象

- 旧耐震基準の園舎の建て替え  
耐震化促進のための補助金の対象となる改築事業

耐震改築利子助成

〔私立学校施設整備費補助金〕  
〔安心こども基金等〕

- 耐震補強工事・非構造部材の耐震対策事業  
防災（耐震）機能強化のための補助金の対象となる改修事業

防災（地震）対策費（耐震改修利子助成）

## 事業団の融資

この融資制度は  
文部科学省から私立学校施設高度化  
推進事業費補助（利子助成）を受ける  
ことができますので

全借り入れ期間  
実質0.5%の  
固定金利です。

※融資金利が0.5%以下の場合は  
利子助成は行われません



融資上限＝補助対象事業費－補助金

※ 補助金の対象となっている事業に  
対してご利用いただけます。



給食室を増築したいけど資金が・・・



- 通常の融資もご相談ください。

低利・固定金利  
借入期間はなんと！  
最長20年

返済方法は  
利息負担の少ない  
元金均等返済

## 融資金利表

平成30年9月13日現在

| 融 資 費 目                                 | 返 済 期 間           |                   |                              |
|-----------------------------------------|-------------------|-------------------|------------------------------|
|                                         | 20年以内<br>(うち据置2年) | 10年以内<br>(据置年数含む) | 6年以内<br>(据置年数含む)             |
| 【一般施設費】<br>園舎・遊戯室等の建築事業等<br>並びに園地の買収事業等 | 年%<br>0.70        | 年%<br>0.31        | 年%<br>0.41                   |
| 【教育環境整備費】<br>校教具並びに通園バスの購入等             | —                 | 0.31              | 5年6か月以内<br>(うち据置6か月)<br>0.31 |

※融資金利は毎月の金利情勢により変更することがあります。

※上記費目以外にも災害復旧事業、公害対策事業等が対象となります。

日本私立学校振興・共済事業団

融資部 融資課

〒102-8145 千代田区富士見1-10-12

☎ 03 (3230) 7862～7867

✉ yushi@shigaku.go.jp

## 青森県連の研修と現況

新制度開始から4年が経ち、幼稚園経営の考えにも様々と違いが出てきたように思います。しかし「保育の質の向上」という点については、どなたも異論のない所だと思います。

もちろん保育者の労働環境・処遇が他業種と比較して同等以上という事が確保されての話ではありますが、保育の質の中核はやはり保育者の質という事になるのではないのでしょうか。保育の質に直結する「研修」の充実は各県団体の大きな責務だと思います。

青森県私立幼稚園連合会が主催する研修会は5つあります。

- ①乳児保育研究会（6月16日開催）
- ②教員研修大会（8月10日開催・弘前市）  
県内65園から280名の教員が参加しました。
- ③教員免許状更新講習（8月10日開催）
- ④新採用教員研修会（9月1日開催）
- ⑤設置者・園長研修会（9月6日開催）

今年度から県内3地区（青森、八戸、弘前）主催の研修会も全日本私立幼稚園幼児教育研究機構より研修スタンプが発行されますので、各地区主催の研修会が活性化してきました。

園内研修では出来ない分野の研修を県連または地区が主催することは加盟園にとって、とても有益です。研修を主催する側も組織の活性化につながると考えています。

最後に、青森県私立幼稚園連合会の現況を報告します。加盟園数は96園、内訳は私学助成園12園、施設型給付園44園、幼稚園型認定こども園25園、幼保連携型認定こども園15園となっています。

（青森県私立幼稚園連合会副会長、五所川原市・認定こども園富士幼稚園／澤田威）

## これからの保育のあり方

昨年3月に新たに「幼児教育要領」「保育所保育指針」「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」が改訂され今年の4月より施行されました。幼児教育が学校教育のスタートであることが明確に示され、幼児期の社会情動的スキルや非認知的能力の育ちの重要性が認識されることにより、幼児教育の質の向上がさらに求められています。

また、国の施策の一つとして3歳から5歳までのすべての子どもたちの幼稚園、認定こども園、保育所の幼児教育・保育の無償化が検討されていて、その中には、幼児教育の無償化だけではなく保育の無償化も含まれていることが、子どもたちや家庭にどのような影響をもたらし、新たな待機児童問題や保育者の人材確保や育成といった課題も懸念されるところです。

これから「資質・能力を育む幼児教育」を実現していくため、目標や内容と評価は一体的に実施することが求められ、各園においてもカリキュラムマネジメントを確立していくことも重要になってくると考えられます。また、保護者や地域の方々に対しても、「幼児期に育みたい資質や能力」「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」など実際に取り組んでいる保育を可視化し、園の教育理念や方針についても理解と協力を得られるよう、わかりやすく伝えることも必要になってきます。

子どもの主体的で対話的な深い学びにつなげていく保育、協同的な学びのある保育、家庭や地域との連携、保育者の同僚性など様々な課題を模索しつつ、この新しい要領等が保育の現場で実践へとつながられるよう大阪府でも様々な研修や取り組みが進んでいます。

（（一社）大阪府私立幼稚園連盟広報委員長、大阪市・育和学園生長幼稚園／泉尚秀）

## 編集後記

涼しく過ごしやすくなってきましたね。私は今年予定していた最後の花火を10月に鑑賞しました。

花火を見ると毎年新作を目にします。科学の進化に伴い花火も進化しています。着火はPC制御になり、花火と音楽が融合したメロディースターマイン（連発花火）が誕生しました。スマイルが有名な型物では平面的から立体的になり、曲物・小割まで含めて一つの創造花火に進化しました。発色では全色が出せると言われています。菊など

の割物では正確さ故に五重芯を数えられます。

時間差系の動きのある花火が登場し、一回転から、二回転、二往復、芯も動く、複雑だが正確な動き、と進化が止まりません。

花火技術向上のためにPCや機械は必須です。花火師の世界に限らず他業種でも進化が起こっており、花火師と同様に創造力、応用力、ひらめく力、工夫する力、試し続ける力などが全職種で更に必要となる時代が訪れると実感します。

（調査広報委員・前田浩輔）

## 平成30年度（第9回）免許状更新講習の認定一覧

### ●必修領域「全ての受講者が受講する領域」に関する免許状更新講習

| 講習の開催地  | 講習の概要                                                                                                                                                                                                                                         | 担当講師                                               | 時間数 | 講習の期間       | 受講数  | 認定番号              |
|---------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------|-----|-------------|------|-------------------|
| 神奈川県横浜市 | 幼稚園教育要領改訂も進められ、新たな保育のあり方が求められている。その背景には、子どもを取り巻く環境の変化があり、世界的な保育の質への関心の高まり、子どもを一人の人間として見るなどの子ども観などがある。その中で具体的には、子ども主体の遊びが学びであること、協同的な学びへの関心が大きくなっている。ここでは、そうしたこれからの幼稚園教諭に求められる現代的な課題について、具体的なワークを通して学んでいきたい。なお、本講習は12月22日開催の選択必修講習と連続して行うものです。 | 渡邊 英則（國學院大学 非常勤講師）<br>三谷 大紀（関東学院大学 教育学部こども発達学科准教授） | 6時間 | 平成30年12月23日 | 100人 | 平30-80011-101054号 |
| 宮城県仙台市  | 「国の教育政策や世界の教育の動向」「教員としての子ども観、教育観等についての省察」「子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見」「子どもの生活の変化を踏まえた課題」の4つの事項について、教員に求められる最新の知識・技能の修得と今日的な教育課題についての理解を深めることを目指す。なお、本講習は12月23日（日）開催の選択必修講習と連続して行うものです。                                                        | 西浦 和樹（宮城学院女子大学 教授）<br>山崎 裕（尚絅学院大学 准教授）             | 6時間 | 平成30年12月22日 | 250人 | 平30-80011-101055号 |
| 北海道札幌市  | 「国の教育政策や世界の教育の動向」「教員としての子ども観、教育観等についての省察」「子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見」「子どもの生活の変化を踏まえた課題」の4つの事項について、教員に求められる最新の知識・技能の修得と今日的な教育課題についての理解を深めることを目指す。なお、本講習は12月2日開催の選択必修講習と連続して行うものです。                                                            | 吉田 耕一郎（北翔大学 非常勤講師）<br>佐藤 公文（北海道教育大学旭川校 非常勤講師）      | 6時間 | 平成30年12月1日  | 100人 | 平30-80011-101056号 |
| 福岡県福岡市  | 「国の教育政策や世界の教育の動向」「教員としての子ども観、教育観等についての省察」「子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見」「子どもの生活の変化を踏まえた課題」の4つの事項について、教員に求められる最新の知識・技能の修得と今日的な教育課題についての理解を深めることを目指す。なお、本講習は12月1日開催の選択必修講習と連続して行う。                                                                | 笠原 正洋（中村学園大学 教授）<br>安家 周一（梅花女子大学 こども学科教授）          | 6時間 | 平成30年12月2日  | 170人 | 平30-80011-101057号 |

### ●選択必修領域「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」に関する免許状更新講習

| 講習の開催地  | 講習の概要                                                                                                                                                                                                                                        | 担当講師                                          | 時間数 | 講習の期間       | 受講数  | 認定番号              |
|---------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------|-----|-------------|------|-------------------|
| 神奈川県横浜市 | 幼稚園・認定こども園などを巡る近年の課題は大変大きくなるだけでなく社会的な注目を集めている。そのような中で、保護者からの要望の高さや子どもに対応する難しさなどが保育現場では課題とされている。また、園の安全に対する管理が必要なのは当然であり、その中で具体的な保護者対応や園としての発信の課題がある。本講座では上記の課題解決に向けて必要な園としての在り方、更に保育者の意識の方向性などについて具体的に検討したい。なお、本講習は12月23日開催の必修講習と連続して行うものです。 | 若月 芳浩（川大学 教育学部乳幼児発達学科教授）                      | 6時間 | 平成30年12月22日 | 100人 | 平30-80011-302270号 |
| 宮城県仙台市  | 本講習では学習指導要領の改訂を踏まえて、「幼児期の終わりまでに育って欲しい姿について理解を深める」、「遊びを通しての総合的な指導における教師の役割について」の2つのテーマについて講義を行う。なお、本講習は12月22日（土）開催の必修講習と連続して行うものです。                                                                                                           | 上村 裕樹（聖和学園短期大学 准教授）<br>利根川 智子（東北福祉大学 准教授）     | 6時間 | 平成30年12月23日 | 250人 | 平30-80011-302271号 |
| 北海道札幌市  | 「学校を巡る近年の状況の変化」「学習指導要領の改訂の動向等」の2項目について、幼稚園教諭に求められる最新の知識の修得と今日的な教育的課題についての理解を深めることを目指す。また、幼稚園教諭免許状の更新者に焦点を当てた内容としている。なお、本講習は12月1日開催の必修講習と連続して行うものです。                                                                                          | 吉田 耕一郎（北翔大学 非常勤講師）<br>佐藤 公文（北海道教育大学旭川校 非常勤講師） | 6時間 | 平成30年12月2日  | 100人 | 平30-80011-302272号 |
| 福岡県福岡市  | 幼稚園教育要領・保育所保育指針・幼保連携型認定こども園教育・保育要領の改訂に基づいた内容、また、教育指導について講演していただく。なお、本講習は12月2日開催の必修講習と連続して行う。                                                                                                                                                 | 門田 理世（西南学院大学 人間科学部児童教育学科教授）                   | 6時間 | 平成30年12月1日  | 170人 | 平30-80011-302273号 |

●選択領域「受講者が任意に選択して受講する領域」に関する免許状更新講習

| 講習の開催地       | 講習の概要                                                                                                                                                                                                                                    | 担当講師                                                 | 時間数 | 講習の期間                                    | 受講数  | 認定番号              |
|--------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------|-----|------------------------------------------|------|-------------------|
| 東京都<br>新宿区   | 本講習では、幼稚園教育に携わる教諭の多様なニーズに応じるため、2人の専門家による講座を開講する。最新の専門的な知識・技能の習得と、今日的な幼稚園教育の課題についての理解を深めることを目指す。                                                                                                                                          | 浅見 均（青山学院女子短期大学 教授）<br>荒牧 美佐子（目白大学 准教授）              | 6時間 | 平成30年12月9日                               | 250人 | 平30-80011-508861号 |
| 神奈川県<br>横浜市  | 一人ひとりの子どもの主体的な育ちと学びを支えていくための保育実践の基盤となる「子ども理解」と、その理解に基づいた「援助」を幅広く探究していく幼稚園教諭としての専門性について学び、理解を深めることを目的とします。具体的事例やビデオ・カンファレンスを通して、自らの子どもを捉えるまなざしや保育の枠組みを問い直すと同時に、保育の質を向上していくために必要とされる保育者の資質や、それを支える同僚や保護者との関係構造についても探っていきます。                | 高嶋 景子（聖心女子大学 文学部教育学科准教授）                             | 6時間 | 平成30年12月25日                              | 100人 | 平30-80011-508862号 |
| 神奈川県<br>横浜市  | 本講習では、近年の子どもを取り巻く状況や幼児教育に求められていることを様々な視点から捉えた上で、子どもにとっての遊びの意味を理解し、子どもの主体性を尊重した保育の在り方について、講義とビデオ観察、ディスカッションを通して考えていく。                                                                                                                     | 松山 洋平（和泉短期大学 児童福祉学科准教授）                              | 6時間 | 平成30年12月26日                              | 100人 | 平30-80011-508863号 |
| 神奈川県<br>横浜市  | 本講習は、障害のある子どもや気になる子どものいる保育のあり方を考えます。対象児の理解を深め、多面的多角的視点から多様化する保育のあり方を考えます。日々の保育を振り返りながら幼児理解を起点に保育の質を高めていく保育実践は、幼稚園における特別支援教育を具体化する鍵になります。そこで、この講習では、保育事例を検討しながら子どもへの援助やクラス経営の進め方、保護者との対応や保護者との連携協働のあり方などについて理解を深め学ぶことを目的とします。             | 野本 茂夫（國學院大学 人間開発学部 子ども支援学科教授）                        | 6時間 | 平成30年12月27日                              | 100人 | 平30-80011-508864号 |
| 神奈川県<br>相模原市 | インクルーシブ保育の観点から、子どもの特徴はさまざまであること、そして個人差や多様性を認めることを原点として、多様な子どもを大切な存在として受けとめ一人ひとりが伸びのびと楽しむことのできる環境を考える。〔注意〕全日程（3日間）の受講を必須とし、かつ保育ビデオカンファレンスの事例提供者となることを受講の条件とする。                                                                            | 河合 高鋭（鶴見大学短期大学部 講師）                                  | 6時間 | 平成30年12月7日、<br>平成31年1月11日、<br>平成31年2月15日 | 5人   | 平30-80011-508865号 |
| 神奈川県<br>相模原市 | 私たち保育者は子どもの思いを理解するために子どもと共に過ごす中で子どもの内面に目を向け、子どもの中に寄り添っていくことが求められます。実践事例を基に語り合うことを通して、新たな保育の見え方や多様な子どもの育ちを考えます。〔注意〕全日程（3日間）の受講を必須とし、かつ保育ビデオカンファレンスの事例提供者となることを受講の条件とする。                                                                   | 松山 洋平（和泉短期大学 准教授）                                    | 6時間 | 平成30年12月4日、<br>平成31年1月17日、<br>平成31年2月7日  | 5人   | 平30-80011-508866号 |
| 宮崎県<br>宮崎市   | 相戸先生には、「子どもの育ちを支える保育の環境」について 保育者自身の保育観の捉え直しを中心に 物的環境・人的環境・自然環境・社会環境の視点から幅広く複合的に環境を捉え直す講習をしていただきます。また、村上先生には、大脳生理学の視点から 乳幼児における心身の発達に必要な保育者の関わりや急速に進むIT社会の中で育つ子ども達の健全な成長のために保育者として考えておくべき事を講習してしていただきます。                                  | 相戸 晴子（宮崎国際大学教育学部 准教授）<br>村上 昇（宮崎大学 農学部獣医学科教授）        | 6時間 | 平成30年12月26日                              | 100人 | 平30-80011-508867号 |
| 群馬県<br>前橋市   | 本講習は、国公私立の区別なく、幼児教育における専門的な知識や技能の習得、保育教諭としての資質向上のための意義ある講座とするために、「実践記録の有効な活用」について考える。特に、①子どもの成長のプロセスや保育の手立てをわかりやすく記すための工夫 ②幼児期の教育と小学校の教育を繋げていく要録のベースとしての記録の重要性の2点を中心に講義と演習を行う。                                                           | 宮里 暁美（お茶の水女子大学 文教育学部人間社会科学科教授）<br>柳 晋（育英短期大学 保育学科教授） | 6時間 | 平成30年12月25日                              | 30人  | 平30-80011-508868号 |
| 北海道<br>帯広市   | 「保育現場での質を高める」、「幼稚園の役割を広め深める」の2つの事項について理解と実践をふり返り、応用力をつけ保育現場における現代的な課題に関する知識と理解を得ることを目指す。また、幼稚園教諭免許状の更新者に焦点を当てた内容としている。                                                                                                                   | 吉田 耕一郎（北翔大学 非常勤講師）                                   | 6時間 | 平成30年12月8日                               | 50人  | 平30-80011-508869号 |
| 福岡県<br>福岡市   | 子どもと楽しむいきいき保育～豊かな感性を育むために～脳の90%は6歳までに成長すると言われていています。私たちの保育が子どもの脳の成長に影響すると行っても過言ではありません。では、その重要な時期、私たちは保育者として子どもたちにどうかかわればよいのでしょうか。五感を通した直接体験によって、子どもがいろいろなものに出会い、子ども自身が自発的に主体的に表現し、豊かな感性を育むことのできる保育について、ワークショップを通した理論と、現場ですぐに役立つ実技を学びます。 | 新田 新一郎（東北学院大学 非常勤講師）                                 | 6時間 | 平成30年12月15日                              | 100人 | 平30-80011-508870号 |
| 北海道<br>稚内市   | 「保育現場での質を高める」、「幼稚園の役割を広め深める」の2つの事項について理解と実践をふり返り、応用力をつけ保育現場における現代的な課題に関する知識と理解を得ることを目指す。また、幼稚園教諭免許状の更新者に焦点を当てた内容としている。                                                                                                                   | 吉田 耕一郎（北翔大学 非常勤講師）                                   | 6時間 | 平成30年12月8日                               | 50人  | 平30-80011-508871号 |